

令和2年10月12日
14時30分発表



広報資料

問い合わせ先

函館海上保安部

次長 神智樹

TEL 0138-42-1118

令和2年度（第2回）海上保安庁船艇職員・ 無線従事者・航空機職員採用試験の実施について

あなたの資格、海上保安庁で役立ててみませんか！

海上保安庁では、船艇（航海・機関）、無線通信や航空機の有資格者を対象とした採用試験を以下のとおり実施します。

本試験に合格し採用になると、海上保安学校門司分校（北九州市）において海上保安官として必要な研修を約6ヶ月間受けた後、各海上保安部署等において勤務することとなります。

試験の詳細内容は海上保安庁のホームページをご確認願います。

1 試験日程等

(1) 受付期間

令和2年10月16日（金）～令和2年11月16日（月）

(2) 試験日等

第1次試験（教養試験、作文試験）

令和2年11月29日（日）

第2次試験（人物試験、身体検査等）

令和2年12月18日（金）～25日（金）

実技試験（航空機職員（飛行）のみ）

令和3年1月20日（水）、21日（木）

※ 各試験日は、新型コロナウイルス感染防止の観点から変更する場合がありますので、海上保安庁ホームページでご確認ください。

(3) 採用予定日

① 令和3年7月1日（木）

② 令和4年1月1日（土）

高等専門学校在学中に試験区分「航海」及び「機関」を受験し、かつ、令和3年9月30日までに卒業又は修了する者。

※ 高等専門学校とは、全国の高等専門学校及び商船高等学校をいう。

2 試験区分・受験資格等

※詳細の受験資格を募集要項にて必ずご確認ください。

◇船艇職員

試験区分	採用予定数	受験資格
航海	約5名	電子海図情報表示装置の能力限定が解除された有効な五級海技士(航海)以上の海技免状を有する者(取得見込を含む)
機関	約5名	有効な五級海技士(機関)以上の海技免状を有する者(取得見込を含む)

◇無線従事者

通信・技術	約5名	高卒相当の学歴と第一級又は第二級総合無線通信士、第一級、第二級又は第三級海上無線通信士、第一級又は第二級陸上無線技術士のいずれかの免許を有する者(取得見込を含む)
-------	-----	---

◇航空機職員

飛行	約5名	高卒相当の学歴と飛行機又は回転翼航空機の事業用操縦士の資格以上の技能証明書及び操縦等可能期間内の技能証明書(特定操縦技能審査/確認)及び有効な第一種航空身体検査証明及び航空無線通信士の免許を有する者
整備	約5名	高卒相当の学歴と飛行機又は回転翼航空機の航空整備士又は航空運航整備士の技能証明を有する者(取得見込を含む)
航空通信	約5名	高卒相当の学歴と航空無線通信士又は第一級、第二級総合無線通信士のいずれかの免許を有する者(取得見込を含む)

3 その他

この試験に関する詳細は、海上保安庁のホームページ

(<https://www.kaiho.mlit.go.jp/recruitment/admission/jcgs-moji.html>)

又は函館海上保安部管理課(TEL: 0138-42-1118)までお問い合わせ下さい。